

ひとまとまりの動きにして踊る



活動

もっと感じを込めた表現になるように工夫して踊ろう。

・「はじめ-なか-おわり」の3つの場面でひとまとまりの動きを考える。
 ◎一番表したい場面（なか）が強調されるように工夫して踊る。



イメージを選ぶ



ひとまとまりの動きを考える

学習課題例



グループで考えた動きをできるようにしたい。

イメージに合った動きの工夫を入れたい。



表したい感じやイメージを強調したい。

よいよきできるところを見付けたい。



子供が選ぶ学習活動

動きの貯金箱の活用
 表したい感じやイメージを強調するための工夫を選ぶ。

イメージボードの活用
 はじめ-なか-おわりにふさわしい工夫を取り入れて踊りを構成する。

ICTの活用
 自分たちの動きがイメージにふさわしいか、確認する。

見合い
 イメージを表せているか見せる。
 他のグループのよいところを取り入れる。

グループで考えた動きを できるようにしたい



称赞できていることを褒めて、自信をもてるようにする。



- ・友達の動きに合わせて踊っていたね。
- ・前回よりも大きさに踊れるようになったね。

支援工夫を取り入れて踊ってみよう促す。



- ・「離れたり集まったり」を取り入れて踊ってみたら？

イメージに合った 動きの工夫を入れたい



発問どんな工夫が入れられるか考えられるようにする。



(動きの貯金箱を見ながら)

- ・今まで学習したことで取り入れられそうな工夫はあるかな？

称赞第2～4時に習得した工夫を取り入れて踊っていることを褒める。



- ・友達とバラバラに踊って、「次々と」が伝わってきたよ。
- ・スローモーションを取り入れてイメージに近付けて踊れたね。

学習課題に応じた 教師のかかわり

表したい感じやイメージを 強調したい

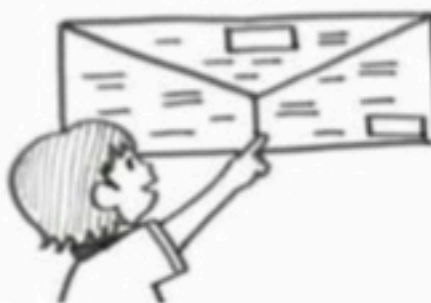


発問自分たちの考えた「はじめ - なか - おわり」に合った工夫が考えられるようにする。



- (イメージボードを見ながら)
- ・このイメージと動きは合っているかな？

発問「なか」を強調する工夫を考えられるようにする。



- (動きの貯金箱を見ながら)
- ・一番表したい場面をもっと強調するには、どんな工夫を取り入れたらよいか？

支援学習課題を解決する方法を紹介する。



- ・他のグループの動きを見て取り入れてみるのはどうかな。

よりよくできるところを 見付けたい



発問どうしたらもっと表現がよりよくなるのか考えられるようにする。



- ・どうしたらもっとよりよくなるかな？
- ・どうしてその工夫を取り入れたの？

称赞自己評価を通してよりよくしようとしている姿を褒める。



- ・イメージにふさわしい動きになっているか確かめるために、ICTを使ったんだね。



- ・イメージを表せているか知りたかったから、友達に見てもらったんだね！